

大學受験準備科

大學受験準備コース

大學受験予定の
高校1・2年生が対象です。

大學受験の準備は高校3年から始めたのでは遅すぎです。高1・2の間に、少なくとも勉強の仕方だけは確立しておきましょう。私たちがそのお手伝いをします。

私たちの仕事は授業で勉強を教えるだけではありません。
現状を分析し様々な課題を与え、君の頭脳を受験勉強に耐えられるタフな頭脳に変えることこそ重要な仕事です。
授業では毎回、課題を出します。使用する参考書・問題集を具体的に指定し、どの部分をどう学習するかを指示します。
次回授業ではその達成を厳密にチェックします。不十分と判断した場合はその先へは進みません。
これを繰り返すことで、君は「勉強はどうやればいいのか」がわかってきますし、楽しさも知るでしょう。

当会のテキスト使用法は「1冊から絞れるだけ絞り出す」方式です。
一回目に問題を解きテキストに×を入れ、二回目は×のみを解き、三回目は二回目の×のみを解きます。

必要なら×問題を集めた問題集を切り張りで作ります。

高校1・2年生の皆さんへ当会からのアドバイス

- ア) 在学高校の進学実績と指定校推薦枠を調べ先輩たちがどういう大学へ進学しているか知っておきましょう。
あなたが望むレベルの大學への進学実績も無ければ、希望大学の推薦枠もない場合は早めに対応する必要があります。
推薦を考えているなら、早い時期に高校の指定校推薦条件を調べ、これからの勉強に役立ててください。
推薦を取るから一般受験の勉強は必要ないと考えてはいけません。
「一般受験を想定した勉強」をお勧めします。
高い学力を付けておけば、結果的に校内順位が上がり楽に推薦が取れるからです。
- イ) 在学高校のこれからのカリキュラムを調べておきましょう。
カリキュラムが「高3の3学期に高校範囲終了」となっていたら、何らかの手を打たないと現役合格は絶望的になってしまいます。
このような場合は、演習期間も含んだ「受験スケジュール」を当会で作成いたします。
高校のカリキュラムが受験体制となっているのであれば
徹底的な定期テスト対策（**個別指導会の定期テスト対策**を参照）で**内申点UP**を目指すことがそのまま受験準備となります。
都立高校に関して言えば、一部のトップ校以外、現役合格できるようなカリキュラムは組まれていません。
- ウ) 受験に必要な教科の講座が揃っているか調べておきましょう。
高3になって気づいても手遅れですよ。

参考

指定校推薦とは、大学が特定の高校に推薦枠を与え、それを受けて学内選考を行い、高等学校長の推薦を得られた生徒が出願できる推薦入試のひとつです。
指定校制推薦を実施している大学をいくつか挙げてみました。興味のある大學がありましたら、自分の高校がこの枠を持っているかどうか調べてみましょう。

青山学院大学、学習院大学、慶應義塾大学、工学院大学、国際基督教大学、駒澤大学、芝浦工業大学、上智大学、成城大学、成蹊大学、専修大学、
東京女子大学、東京電機大学、東京都市大学、東京理科大学、東洋大学、獨協大学、津田塾大学、中央大学、明治大学、明治学院大学、日本大学、
日本女子大学、法政大学、立教大学、早稲田大学